

米村かずひこ プロフィール



1983年6月生まれの31歳。みずほ小、金目中、平塚江南高校と地元で学び、同志社大(経済学部)卒業後、サラリーマンを経験。
 勤務した民間会社の縁で衆議院議員 笠ひろふみ氏(神奈川9区)と出会い、政治の道を志す。参議院議員 かねこ洋一氏(神奈川県選挙区)の下で公設秘書を務め、2011年4月、平塚市議会議員に初当選(当時最年少27歳)。
 趣味はサッカー、フットサル、読書(三国志など歴史小説が好き)。

役職等

- **平塚市議会**
 - ・環境厚生常任委員会 副委員長
 - ・青少年問題協議会委員

- **民主党役職**
 - ・神奈川県連青年局 事務局長

- **地域活動**
 - ・公益社団法人 平塚青年会議所メンバー
 - ・NPO法人 FC金目・湘南・平塚 コーチ(サッカー)
 - ・金目親水公園ホテル保存会 会員
 - ・かながわハイスクール議会2014 副実行委員長

民主党 米村かずひこ事務所

【金目事務所】〒259-1207 平塚市北金目2-36-14 電話&FAX/0463-67-1691
 【南原事務所】〒254-0065 平塚市南原1-20-28 ジュネスII 電話/0463-34-5140 FAX/0463-34-5141
 メール: info@yonemura-k.jp ホームページ: http://yonemura-k.com 携帯はこちらから→
 Facebookやっています[kazuhiko.yonemura]



米村 かずひこ

よねむら

31歳、未来へつなぐ力

県政にチャレンジ！



31歳、未来へつなぐ力。

未来へつなぐ7つの柱

私が生まれ育ったこの平塚に恩返しをしたい。そのために県政にチャレンジしたい。

県西部の核となる魅力あふれる平塚。子どもたちが良質な教育を受けられ、若い人たちが生き生きと働き、子育てしやすい環境をつくるのが、そのための第一歩です。そうして蓄えられたエネルギーが、未来にわたって社会の活力を生み出し、高齢者や障がいのある方々にも安心と生きがいを提供することになると信じます。人と人、地域と地域をつなぎながら、まちの底力を奮い起こす——。米村かずひこは未来に向けて挑戦します。

子育てに夢を

- 親の働き方に応じた多様な形態による保育サービスの提供
- 子どもの実態に合わせた小中一貫教育の推進と定数増
- 子育てを応援する「アシストマネージャー制度」の創設

若者に元気を

- 地域と連携した児童自立支援拠点の整備
- 雇用のセーフティーネットの強化
- 低賃金で働く若年層への住宅支援

暮らしに安心を

- 引きこもりなど社会に受け入れられない方への支援の強化
- 医療と介護が連携した包括的在宅ケアの推進

産業に活力を

- さがみロボット産業特区との連携による先端産業の誘致・育成
- 圏央道開通に伴う海の観光産業の育成
- バスや鉄道を含めた交通網整備による人・物の流れの円滑化

農業に輝きを

- 生産から加工・販売を一貫して行う「農業の6次産業化」の推進
- 県農業技術センターとの共同による地元農産物のブランド化
- 農業と太陽光発電を同時に行う「ソーラーシェアリング」の推進

災害に備えを

- 金目川水系の災害対策の強化
- 南海トラフ地震を想定した津波対策の強化

地域に安全を

- 危険ドラッグ撲滅に向けた取り締まりの強化
- ネット犯罪に巻き込まれないためのIT教育の推進